

2020年9月2日

報道関係各位

公益社団法人日本カーリング協会(JCA)
パシフィックアジアカーリング選手権 2020 稚内大会地域組織委員会(LOC)

パシフィックアジアカーリング選手権 2020 (PACC2020)

期間：11月7日(土)～14日(土) / 会場：稚内市みどりスポーツパーク

開催中止のお知らせ

パシフィックアジアカーリング選手権 2020(期間:11月7日(土)～14日(土)、会場:稚内市みどりスポーツパーク)の開催中止が、昨日世界カーリング連盟(WCF)より発表されましたことをご知らせいたします。

WCF の発表内容は以下よりご確認ください:

<https://worldcurling.org/2020/09/event-cancellations/>

本件を受けて、本大会実行委員会代表者、ならびに本大会参加予定でありました選手より以下のとおりコメントをさせていただきます。

— 記 —

■実行委員会代表者コメント

パシフィックアジアカーリング選手権 2020 稚内大会 地域組織委員会 会長
稚内市長 工藤 広

パシフィックアジアカーリング選手権 2020 稚内大会 実行委員会 実行委員長
NPO 法人稚内カーリング協会 会長 富田 伸司

この度、WCF が PACC2020 稚内大会中止という決断をされました。
昨年5月より誘致活動を始め、今年5月には新カーリング場がオープン、6月に LOC も設立するなど準備を進めてきた私どもとしましては、誠に残念としか言いようがありません。
現状では、世界的なパンデミックであり、WCF としても苦渋の決断であったと考えます。
これまでご指導いただいた WCF や JCA のほか、ご協力頂いたすべての方々に心から感謝を申し上げますとともに、もし 2021 年に日本で PACC の開催が許されるのであれば、今後はそれに向かって努力を続けたいと思います。

■選手コメント

日本代表男子カーリングチーム スキップ 松村雄太選手

まずは非常に残念な決定ではありますが、選手や関係者の安全を第一に考えた決定だと受け止め、世界連盟の決定を支持します。またこのような状況の中でも、日本が世界選手権への出場権を得たことは、オリンピックへ向けてポジティブな要素でもあり、日本が今まで世界へ向けてチャレンジを続けてきた成果だと感じています。

今シーズン1つめの目標がなくなりましたが、目指すところは変わらず、進むべき道も変わりません。今後も感染予防を徹底しながら、ポジティブな部分に目を向けて、まずは次の大会へ向けて準備を続けたいと思います。

皆様の前でプレーできる日を楽しみにしています。

日本代表女子カーリングチーム スキップ 藤沢五月選手

11月に行われる予定だったパシフィックアジア選手権大会の中止が決まり、大変残念なニュースではありますが、カーリング関係者全員の健康と安全を1番に考えると、最善の道だと思います。

今シーズンは新型コロナウイルスの影響もあり、大会や試合がいつできるのか、カーラー全員のモチベーションをどう保てるかが大切になっていきますが、カーリングが大好きという気持ちは忘れず、今できることを全力で過ごしていきたいと思います。

パシフィックアジア選手権大会を楽しみにしてくれていたカーリングファンの皆さま、そして開催の準備にあたって尽力くださった稚内市をはじめ、関係者の方に改めて感謝申し上げます。

WCFの発表により、2021年世界選手権には日本男女とも出場の権利が与えられることが決まり、大変な状況ではありますが、限られた環境の中でも日本のカーリング界が強くなっていけるよう、日本のチームが協力しあい、刺激し合いながら、今後も練習に励みたいと思います。

以上

<本件に関するお問い合わせ>

公益社団法人日本カーリング協会(JCA)
TEL: 03-5843-0371 (対応時間: 平日 10:00~18:00)